

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 213

施策 消防・救急救命体制の充実

管理事業 消防事業

5 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 消防総務事業	総務予防室	総務事業全般	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 157,617	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 本事業は安心安全なまちづくりにおいて必要不可欠な事業であるが、内部管理の事業のため、指標等数値化しにくいところがある。しかし、常にコスト削減を意識して事業をすすめている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 消防職員教育・訓練充実事業	総務予防室	消防体制の確立・維持	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 2,772	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 必要な資格を継続的に取得し、資格者数を確保していくことにより、市民ニーズに対応した消防体制の確立・維持ができるため、今後も継続して推進していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 消防庁舎等改修事業	総務予防室	経年劣化した消防庁舎及び消防庁舎に設置されたの機械・電気設備の改修及び維持補修を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 21,052	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 災害対応拠点である消防庁舎の維持管理のために、必要最低限の補修を実施しており今後も継続し実施していく必要がある。大規模改修については公共施設最適化推進委員会を経て進めているが、改修内容によっては事業費用の増大が見込まれる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 北消防署再整備事業	総務予防室	築後50年以上経過し、老朽化と耐震性に問題がある本施設を早急に再整備し消防力の強化を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) -	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 消防力が強化される南千里地域の住民にとって有益となるほか、既存の北消防署地内に新出張所を建設することにより消防署所の分散配置が可能となり、市内全域での消防力強化に繋がる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 防火意識普及啓発事業	総務予防室	市民に対する火災予防意識の高揚を図るため、広報活動を推進する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,813	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 火災予防週間中に街頭広報や住宅防火訪問等の積極的な火災予防広報を実施し、防火思想の普及を図っている。 また、各地域での行事・催しに消防フェスティバルや、消防音楽隊の演奏会として参加し、市民に対し火災予防広報を実施している。広報の場所、規模等効率的な方法を模索し、市民全体に対して広く予防広報を実施していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 予防査察・自主防火管理充実事業	総務予防室	定期的な査察を実施し、現地指導を充実させることで自主防火管理体制を確立させ、事故防止の徹底を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 141	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 防火対象物及び危険物施設等への定期的な査察を実施し、適正な是正指導を図ることで、事故防止に努めている。繰り返し各施設への査察を実施することで、現地指導の充実と自主防火管理体制の確立を図り、事故がない状況を継続していく必要がある。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 213

施策 消防・救急救命体制の充実

管理事業 消防事業

5 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 自主防火組織育成強化事業	総務予防室	自主防火組織の指導・育成を目的に運営補助を行い、防火思想の普及啓発の徹底と地域の隣保協力体制の確立を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 家庭防火クラブ及び幼年消防クラブは、各種の消防行事に参加し、積極的な火災予防の普及啓発活動を実施していく。	継続
(千円)			
498			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 北部消防庁舎等複合施設建設事業	総務予防室	阪急南千里駅西側の第13駐車場跡地に北消防署、中消防庁舎、南千里庁舎及び教育センター等の各機能を集約した「北部消防庁舎等複合施設」の建設を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 災害時の重要な役割を果たす施設として早急な整備が必要であるため、着実に事業を進めていかなければならない。 現状の署所配置では、南千里地域が消防力の弱い地域の一つであることから、北部消防庁舎等複合施設の整備を行い、千里ニュータウンをはじめ、市内消防力の強化をはかる必要がある。	継続
(千円)			
82			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 消防団運営事業	総務予防室	消防団組織の充実強化	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 近年は少子高齢化に伴う若年層の減少、就業構造の変化、地域奉仕精神の希薄化などにより、消防団員の減少に歯止めがかからず社会問題となっている。今後はこれまでに以上に消防団員の処遇面等を改善するとともに、装備の充実等を図り、消防団への加入を促進して、消防団組織の充実強化を図る必要がある。	継続
(千円)			
46,873			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 教育訓練施設の整備事業	総務予防室	消防職員の災害対応能力の向上	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 署所の施設状況等により訓練やトレーニングが十分実施できない場合があるため、訓練施設の整備と合わせて計画的なトレーニング機器等の整備を図る必要がある。	継続
(千円)			
-			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 消防力の整備及び消防組織機構の検討事業	総務予防室	消防力の整備指針に基づき、必要な消防力を算定して整備目標を定め、署所体制及び人員配置の見直しと検討を行い効率的な組織機構の運営を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 整備指針に対して人員、車両及び設備等において不足している状態で、指針に基づいて整備する中で一定のコスト増は避けられないため、優先順位に基づき検討している。	継続
(千円)			
-			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫ 職員健康管理・感染予防対策事業	総務予防室	職員の健康管理と感染予防対策	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 万全な現場活動体制を整えるため、職員の健康管理と感染症に対する対策を目的とするこの事業は重要である。過剰な防衛策は避けながら、今後も必要に応じて対策を講じていく必要がある。	継続
(千円)			
2,272			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 213

施策 消防・救急救命体制の充実

管理事業 消防事業

5 枚のうち 3 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑬ 救急隊増隊検討事業	総務予防室	消防力の整備指針から本市に必要な救急隊は10隊とされており、今後も増加が見込まれる救急件数や現場到着時間等の推移を勘案し、必要に応じて10隊目の救急隊整備を検討していく。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) -	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 救急隊1隊を増隊するには、増員による人件費等のランニングコストが増加するが、現場到着時間の短縮等が考えられ、救命率の向上が見込まれる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑭ 警備活動事業	警防救急室	消防活動に必要な資格の取得、訓練及び研修、水道法等に基づく消火栓整備における費用負担等。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 46,444	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 多種多様な災害対応に向けた訓練・研修等により、職員の知識と技術向上を図っており、限られた財源で進めている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑮ 消防車両整備事業	警防救急室	消防車両の継続検査、法定点検、はしご自動車のオーバーホールや、その他修繕を実施。また、自動車重量税や保険料も含まれる。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 18,834	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 法令や指針等に定められた点検整備を計画しており、迅速な対応を求められる消防業務に支障をきたすことなく常に適切な消防力を維持できている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑯ 消防装備品整備事業	警防救急室	複雑多様化する各種災害に対して、迅速で適切な消防活動を遂行するため、消防装備品の充実・強化及び適切な更新を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 20,951	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 計画どおり進んでいない装備品も存在するが、必要な装備品を充足させることにより、消防力の維持が可能となる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑰ 救急活動事業	警防救急室	救急現場から通報を受けて現場へ出動し、迅速かつ的確に傷病者の症状を観察し、医療機関との密接な連携の上で、救命処置を施しながら、適切な医療機関へ搬送する活動を担っている。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 元 年度 (千円) 7,957	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 質の高いサービスの提供を継続する必要があるとともに、救急件数の増加に対応するために、救急隊員への器材コスト意識の向上、安価な器材への切替え等で歳出の増加を少しでも軽減できるように努力していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑱ 救急救命士資格取得推進事業	警防救急室	就業前救急救命士病院研修、救急救命士の再教育のための病院研修、救急救命士の処置範囲拡大に伴う知識・技術の向上、医療機関との連携体制の確立を行い、重度傷病者の救命率向上を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 平成 元 年度 (千円) 9,675	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 指導救命士の養成、救急救命士の処置範囲拡大に伴う資質の向上、救急隊増隊に伴い、救急救命士取得者の増加が必要である。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 213

施策 消防・救急救命体制の充実

管理事業 消防事業

5 枚のうち 4 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑱ 高規格救急自動車等資器材整備事業	警防救急室	高規格救急車積載資器材の整備を進め、救急業務の強化を図る。また、救急救命士の行う救急救命処置の範囲が拡大され、救命処置の技術向上のため、訓練用資器材の整備を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 救急資器材の整備、更新を進め、救命処置の向上を図ることにより、傷病者の救命率の向上及び予後の改善に繋げる必要がある。	継続
(千円)			
2,573			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑳ 応急手当普及啓発事業	警防救急室	市民対象に普通救命講習会等を開催し、応急手当に関する正しい知識と技術を習得してもらう。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市民による自主救護能力の向上及び救急事故現場での救命のリレーにより救命率の向上に繋がっており、さらに受講者を増やす取り組みが必要である。	継続
(千円)			
1,163			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉑ 救急業務体制整備事業	警防救急室	救急救命士法の改正により救急救命士の処置範囲が拡大され、事後検証等、その他教育を含めたメディカルコントロール体制の充実強化に伴う事業。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
平成 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 傷病者の救命率の向上の観点から、事後検証等、その他教育を含めたメディカルコントロール体制の充実強化が重要な課題である。	継続
(千円)			
3,483			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉒ 救助活動事業	警防救急室	各種災害による要救助者の救出という任務を遂行するため、専門的教育及び訓練、高度な救助技術の習得、各種救助資器材の取扱いの習熟により、要救助者を安全、確実、迅速に救出する。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
(千円)			
1,558			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉓ 救助資器材等整備事業	警防救急室	各種災害での救助活動時に活用する救助資器材等の更新、整備、大規模自然災害やCBRNE災害等の特殊災害に対応するための救助資器材等の更新、整備及び充実強化を図る。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 災害の多様化に伴い、救助資器材の更新、充実強化に今後さらなる予算が、かかっていく課題がある。	継続
(千円)			
1,675			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉔ 消防車両更新事業	警防救急室	老朽化した車両等を計画的に更新することで、最新の消防車両を導入し消防力の充実を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 財政状況に応じて、計画に変更が生じるため更新できていない車両が存在している。	継続
(千円)			
102,518			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 213

施策 消防・救急救命体制の充実

管理事業 消防事業

5 枚のうち 5 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑤ 防火水槽整備事業	警防救急室	震災時や水道断水時における消防水利を確保するため、公共施設等に耐震性防火水槽を整備し、地域の実情とニーズに対応した消防水利の適正な配置を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 23,904	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 設置には一定の公共的空間を必要としており、設置場所の確保及び設置方法を検討し計画に反映している。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑥ 可搬式小型動力ポンプ整備事業	警防救急室	震災等における大規模災害時の同時多発火災に対応し、消防力の不足を補い、自主消火組織の育成により災害に強い安全なまちづくりを進める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,303	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 設置には一定の公共的空間を必要としており、設置場所の確保及び設置方法を検討し計画に反映している。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑦ 自衛消防組織の育成強化事業	警防救急室	消防ポンプなどの消火用資機材を有する工場・事業所の自衛消防隊に対し育成強化を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) -	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各種研修等の参加を呼び掛けるとともに、装備等の充実強化を指導し、訓練等の実施を推進する。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑧ 指令調査事業	指令情報室	円滑な消防部隊の運用、情報収集等を行う指揮支援業務と、火災発生時に関係者の供述や焼き状況から火災発生時の経過等を含め出火原因を判定する調査業務に関する事業です。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 162	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑨ 救急安心センター運営事業	指令情報室	多くの市民を対象に医療相談窓口として、症状に応じた病院等の照会や緊急性の有無について適切な助言を行い、必要に応じて救急車を出動させるなど、市民の利便性に寄与する事業です。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 6,950	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 平成31年、令和元年中の利用実績は、府下全体で年間約26万件で、うち本市からの利用件数は約1万件となっており、本市が当該事業へ参画する前に比べ、指令センターへの直接相談も激減しており、一定の事業効果が見られます。なお、今後も救急車の適正利用等を踏まえ、救急安心センターを広く市民へ広報していく必要があります。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③⑩ 消防通信指令事務共同運用事業	指令情報室	消防通信指令施設を摂津市と共同で整備し運用することで、費用面の節減効果を目指すとともに、消防力の効果的運用による市民サービスの向上を目指しています。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 79,221	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 指令システムは消防活動の根幹となる非常に重要な機器です。しかしながら、指令システムの導入や維持管理には多額の費用がかかり、現状では、年数の経過とともに、年間の保守費用以外に有償修理等も発生しており、今後はいかにして整備費用や維持管理費用の削減を図るかが大きな課題となっています。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課